

事業計画変更案ごとの残土処理により想定される影響の比較検討結果（案）

環境要素	①案（方法書案）	②案（場内盛土案）	③案（近場搬出案）	④案（遠方搬出案）
大気質	○残土搬出車両の走行が場内に限られ、主な影響の発生源は対象事業実施区域に限定される。	○残土運搬車両の走行が場内に限られ、主な影響の発生源は対象事業実施区域に限定される	○残土運搬車両の走行が場内に加え、事業地近傍の周辺部に及ぶ。主な影響の発生源は対象事業実施区域とその周辺に限定される。	×場内及び周辺のみならず遠方まで車両が走行し広範囲において影響が想定される。
騒音・振動	○残土搬出車両の走行が場内に限られ、主な影響の発生源は対象事業実施区域に限定される。	○残土運搬車両の走行が場内に限られ、主な影響の発生源は対象事業実施区域に限定される。	○残土運搬車両の走行が場内に加え、事業地近傍の周辺部に及ぶ。主な影響の発生源は対象事業実施区域とその周辺に限定される。	×場内及び周辺のみならず遠方まで車両が走行し広範囲において影響が想定される。
地形・地質	△盛土部における土地の安定性への影響が想定され、河川部の盛土であることから設計上十分な配慮が必要となる。	△盛土部における土地の安定性への影響が想定される。	◎対象事業実施区域内において残土処理による影響は想定されない。	◎対象事業実施区域内において残土処理による影響は想定されない。
動植物	×設計段階で湿地等特に重要な生息・生育環境の改変を回避しているものの、河川部に盛土を設置することから、重要な生息・生育環境の消失や分断等の影響が想定される。	△設計段階で可能な限り盛土による重要な生息・生育環境の消失や分断の影響を回避しているものの、盛土の設置により生息・生育環境の消失等の影響が想定される。	◎対象事業実施区域内において残土処理による影響は想定されない。	◎対象事業実施区域内において残土処理による影響は想定されない。
温室効果ガス等	○残土運搬車両の走行による影響が想定されるが走行距離は短い。	○残土運搬車両の走行による影響が想定されるが走行距離は短い。	○残土運搬車両の走行による影響が想定されるが走行距離は短い。	×残土運搬車両の走行による影響が想定され、また走行距離が長くなる可能性が高い。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 河川の連続性が失われる。 盛り土の安定性に十分な配慮が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 盛土により谷部の自然環境が失われる。 湿地への土砂流入に対する配慮が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 残土運搬車両の走行による周辺域への影響が想定される。 	<ul style="list-style-type: none"> 残土の受け入れ先を確保する必要がある 運搬車両の走行による広範囲への影響が想定される。
総合評価	○	○	◎	△

※環境要素は、計画内容から想定して比較対象となると考えられるものを選定した。

※各環境要素の評価、及び総合評価は、影響程度を定性的に検討し、その大きさを相対的に◎<○<△<×とした。